

職業講話

と き	令和3年11月26日（金）13:30～14:20
ところ	沼津市立浮島中学校
対 象	1,2年生（80人）
内 容	コロナ禍で本来行う職場体験が実施できず、キャリア教育として様々な職業について、生きた知識を得る機会がないため、職業講話で各職種の方々からお話を聞き、職業理解やキャリア教育を進める。



【沼津市役所人事課】

市役所は、市民が安心して暮らせるように、道路や施設などを整備したり、市民の生活を豊かにするために様々なサービスを提供しています。職員はその町で暮らす人の役に立つために、様々な仕事をしています。私は以前、別の仕事をしていたのですが、市民の直接役に立つ仕事がしたくて、市役所に勤めました。沼津市では、性別に関係なく、その人の能力に合わせ仕事を振り分けています。女性の設計士や男性の保育士なども増え、また、女性の管理職への登用も進めています。併せて、職員が自分らしく生活できるように、育児支援や介護支援も行っています。男性の育児休暇の取得率も年々増えています。

子どもたちの感想

- 市役所の仕事は市民が快適に生活できるようにサポートする、やりがいのある素敵なお仕事だと知る事ができました。
- 性別ではなくその人に合った仕事をまかせるという内容が印象に残りました。
- 市役所の仕事内容を聞き、市役所の堅いイメージが良い方向に変わりました
- 女性の職員も増えているという話が印象に残りました。
- 女性でも実力のある人を登用するという話を聞いて、もしかしたら私にも将来活躍できる仕事かと思いました。自分の進路を選ぶ時の参考にしたいと思います。